

Basler カメラのドライバインストール時の注意

Basler カメラを使用する際のポイントは 2 点あります。

- ・ドライバインストール時の 2 つのインストール項目のオプションを ON にする
- ・2 台以上のカメラを使用する場合は固定 IP アドレスを割り当てる
(1 台の場合は DHCP (自動 IP 割り当て) でも問題ございません)

1) オプションについて

「pylon DirectShow Driver」「pylon SDK for .NET」を追加選択して頂く必要があります。いずれもデフォルトでチェックが OFF になっています (最新のドライバは ON になっているものもあります)。カメラドライバのインストーラでインストールする際、インストールするコンポーネントの選択画面が出ますので、そこで ON にします (図 1)。

2) 固定 IP アドレスの割り当てについて (1 台の場合は不要です)

「Basler pylon スタートアップガイド」に従い、「pylon IP Configurator」でそれぞれのカメラに固定 IP を割り当てます。

図 2 の画面は Pylon v4.0 のものです。Pylon のバージョンによって画面が異なりますが、いずれのバージョンも下記のように固定 IP の書き込みをすることができます。

以上の設定後、マルチコントローラソフトで EasyInspector を起動します。

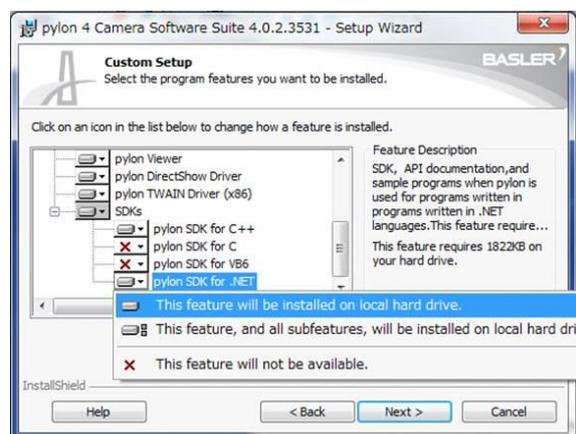


図 1

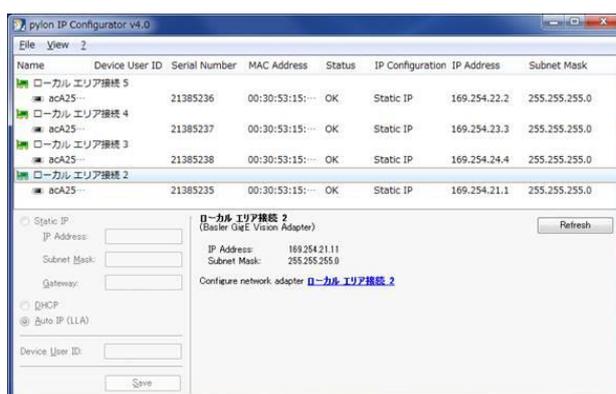


図 2